

厚生・産業常任委員会

- 1 開催日時 令和元年5月27日(月) 10時05分～14時50分
- 2 開催場所 第四委員会室
- 3 説明員 健康医療福祉部長、商工観光労働部長、病院事業庁長および関係職員

4 議事の概要

【商工観光労働部】

- (1) 令和元年度商工観光労働部の主要施策について
- (2) 令和元年度中に策定、変更が予定されている計画等について
委員からは、県の施策や事業が県内経済にどのような影響を及ぼしているのか、具体的な数値で示すべきである、などの意見が出された。
- (3) 平成28年度包括外部監査の結果および意見に対するその後の措置状況について
- (4) 令和元年度「健康しが」ツーリズムビジョンアクションプランについて
委員からは、滋賀ロケーションオフィスで数多くの作品の誘致や支援を行っており、良い作品も撮影に来ているが、それらが滋賀で撮影されていることを世間に発信できていないので、宝の持ち腐れにせず、そのために人と予算を適切に確保し、次にどうつなげるか大きな視点で考えるべきである、などの意見が出された。

【健康医療福祉部】

- (5) 令和元年度健康医療福祉部の主要施策について
委員からは、保育士や介護人材の不足について、待遇が良いところへ人材は流れており、幼児教育・保育無償化も控えているため、修学資金の給付など一歩踏み込んだ政策を行うべきである、などの意見が出された。
- (6) 令和元年中に策定、変更が予定されている計画等について
- (7) 平成29年度包括外部監査の結果および意見に対するその後の措置状況について
- (8) 大津市内の保育所において発生した交通事故への対応について
委員からは、事故直後の救急医療体制について、検証結果の報告を求める、事故後の県の対応として、園児等の心のケアなど素早い対応が行えたと思うし、今後も被害者の方々を一番に考えて対応を行ってほしい、などの意見が出された。

【病院事業庁】

(9) 令和元年度病院事業庁の主要施策について

(10) 平成30年度包括外部監査の結果および意見に対する概要報告について

委員からは、監査の指摘件数が101件と非常に多く、事務処理が極めてずさんである、再発防止に向けて、担当者が変わっても同じ事態が発生しないような制度づくりを行うと同時に、電子化など効率的に仕組みを変え、働き方改革と併せて改善すべきである、などの意見が出された。

5 今年度の委員会の運営方針等について

(1) 運営方針

「重点審議事項や重要課題については、年間を通じて調査研究を行うとともに、県内・県外行政調査や県民参画委員会などを積極的に実施し、現場や県民の声を調査し、活発な審議を通じて、必要に応じて政策提言を行うよう努めること。」と決定された。

(2) 重点審議事項

「医療提供体制のあり方について」、「外国人材の活用について」、「滋賀県産業振興ビジョンの改定について」、「映像産業を通じた地域活性化について」の4項目とすることが決定された。



委員会で配付された資料

- 1 令和元年度商工観光労働行政 施策・予算の概要
- 2 滋賀県産業振興ビジョンの改定について
- 3 平成29年度包括外部監査の結果および意見に対するその後の措置状況報告について
- 4 令和元年度「健康しが」ツーリズムビジョンアクションプランについて
- 5 健康医療福祉部行政組織図
- 6 令和元年度健康医療福祉部予算の概要
- 7 令和元年度中に策定・変更（見直し作業を含む。）・廃止が予定されている計画等
- 8 平成29年度包括外部監査の結果および意見に対するその後の措置状況について

- 9 大津市内の保育所で発生した交通事故の対応について①
- 10 大津市内の保育所で発生した交通事故の対応について②
- 11 病院事業の概要
- 12 平成30年度包括外部監査の結果および意見の概要報告について
- 13 B S C（バランス・スコア・カード）とは